

## 清流と桜

森林と清らかな流れを見ているだけで時の経つのも忘れさせてくれる。豊かな自然環境に恵まれた中だけで、都会の様々な疲れを一気に癒してくれる力を持っている。岐阜県と福井県との境にある能郷白山（標高 1617m）は、根尾川沿いに北上すると正面に見え隠れしながら白雪の美しい輝きを見せてくれた。

ここを水源とする根尾西谷川と左門岳を水源とする根尾東谷川が合流して根尾川となる。この川は木曾川水系の一級河川である。

ここには清流にしかいない鮎が生息している。シーズンともなれば根尾川沿いにヤナが設けられ刺身に塩焼き等が楽しめるのも嬉しい限りだ。その他、貴重なハヨリ、オヤニラミもこの地域に生息している。更には梅雨のシーズンともなればホタルが夜空を乱舞する。植物では 1 株に 3 輪の白やピンクの花を咲かせるササユリの増殖にも取り組んでいる。大自然と共生するキャンプ場。そして迫力のある 3000 発の根尾川花火大会では美しさも一層夜空に輝く。

私がここを訪ねたのは桜花爛漫の季節であった。根尾川沿いに美しさを咲き誇る桜。それはまるで一服の絵画を見ているようであった。南の方では桜は終わりかけていたがここは今が盛りだ。花には沢山の種類があるが、どのような花であっても盛りの時ほど美しいものは無い。誰も見えない畦道に咲く雑草であっても、精一杯力の限り咲いている姿は何物をも勝るように思う。でも花の命は短く果かないものである。

撮影 2012 年春

